

令和4年度地域包括ケア区民のつどい（開催結果）

地域の皆様に「在宅医療とはどういったものか」を知っていただき、「安心して地域で・自宅で最期を迎えるために、医療や介護のサービスをどのように使えば良いのか」を考えるきっかけとしていただくため、平成26年度から名東区医師会・名東区役所・名東区地域包括ケア推進会議の共催で、講演会を開催しています。

9回目となる今年は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から人数を制限しての開催となりました。アガペクリニック院長の伊藤志門先生を講師にお迎えし「“自分らしく”生きるって意外と難しい!? かかりつけ医が支えるACP」と題して、人生の終末期において、自分のあり方考え方をどのように家族や医療従事者と共有していけばよいか、などのお話をいただきました。

地域包括ケア区民のつどい

“自分らしく”生きるって意外と難しい!? かかりつけ医が支えるACP※

※アドバンス・ケア・プランニング。自分が望む医療とケアについて、前もって考え、くり返し話し合って共有する取り組みのこと

日時 **10/27 木** 14時00分～15時30分 (開場13時00分)

会場 **名東文化小劇場 ホール** (定員150名)
名東区上社1-802 上社ターミナルビル3階
※駐車場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。

講師 **伊藤 志門 氏**

アガペクリニック(日進市折戸町)院長。在宅医療に力を入れており「いつもの医師」が、手術をしても入院をしても主治医であり続け、緩和ケアなどの終末期医療や最期の看取りまで行う「患者に最期まで寄り添える医療機関」を目指す。	1996年 岐阜大学医学部卒業 2002年 公立衛生病院 研修医 2004年 愛知県がんセンター 胸部外科レジデント 2008年 名古屋大学医学部附属病院 胸部外科 医員 2012年 愛知県がんセンター中央病院 胸部外科 医長 2015年4月 名古屋第二赤十字病院 呼吸器外科 医員 2015年10月 アガペクリニック 副院長 2020年 アガペクリニック 院長 医療法人あがべ 理事長
--	---

裏面の参加申込書に、参加者全員の氏名と電話番号、住所をご記入のうえFAXでお送りいただくか、電話またはEメールにて必要事項と“区民のつどい”への参加申し込みである旨をお伝えください。
※手話通訳または要約筆記が必要な方はお申し込み時にお知らせください。

申込方法 FAX 052-778-3009 E-Mail a7783097@meito.city.nagoya.lg.jp

受付期間 令和4年9月12日(月)～10月14日(金)【必着】
※定員に達し次第、受け付けを締め切ります。

申込・問合せ先 名東区役所 福祉課 高齢福祉係
TEL 052-778-3009 FAX 052-774-2781
E-Mail a7783097@meito.city.nagoya.lg.jp

新型コロナウイルス感染症拡大防止にご協力ください

- ・37.5度以上の発熱、咳、倦怠感等の自覚症状がある方は、ご参加をお控えください。
- ・入場時の検温や手指消毒、マスク着用等による咳エチケット等にご協力ください。
- ・受付時の密集を避けるため、時間に余裕をもってご来場ください。
- ・感染症の状況により、定員枠の変更や講演会の中止等する場合がありますので、ご了承ください。

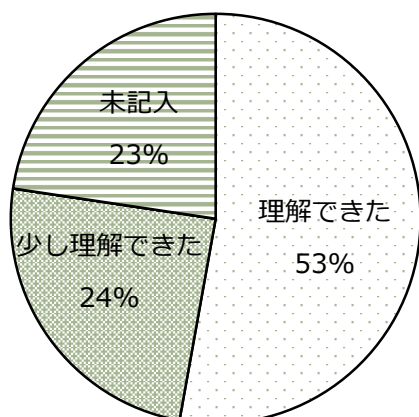
【主催】名東区医師会・名東区役所・名東区地域包括ケア推進会議

チラシ

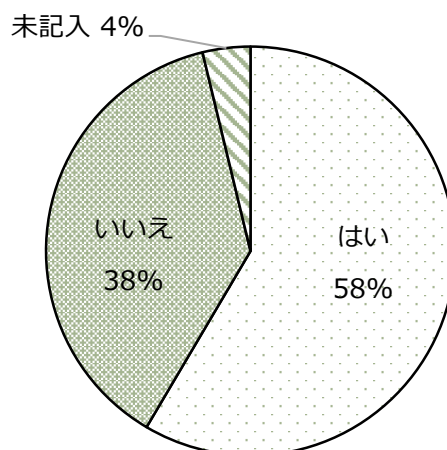
講演会の様子

◆アンケート結果抜粋（有効回答者数 53 名）

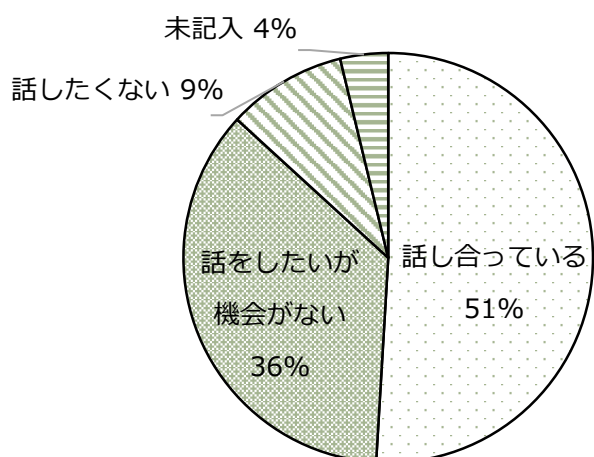
●本日の内容について



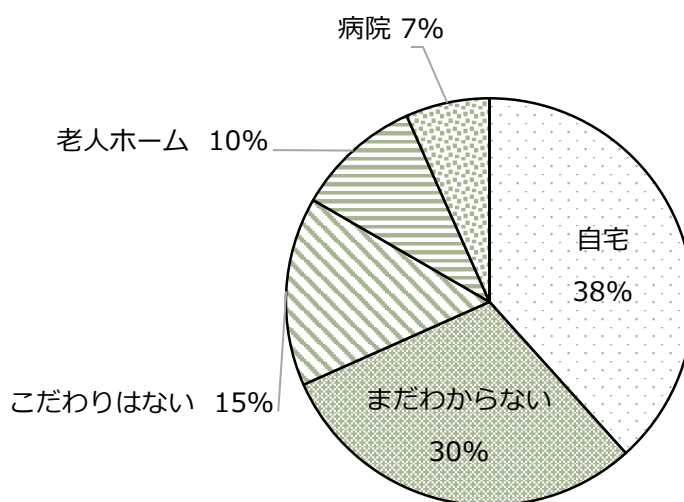
●かかりつけ医がいますか



●ご家族・ご親戚・ご友人・ご近所と
自分の老後について話し合っていますか



●人生の最期の時をどこで過ごしたいですか



●感想（抜粋）

- ・私は主人を自宅介護、看護しました。じっくり主人と話し合いをできていなかった事を後悔しています。残された私の今後を考える機会が出来ました。1人暮らしの現状について息子達と話し合いをしたいと思います。
- ・急病を予想して、どうしてほしいかを家族と話し合っておくことは大切だと思いますので、お互いの意向を確かめておきたいと思います。
- ・今までこのような人生の最期についての問題には逃げ腰でしたが、心から関心を持つことができました。
- ・在宅ケアは住宅事情、家族、周りの事情など、自分の考え意志だけではできないので難しいことも多いと感じました。